

アジア太平洋地域における TBO プロジェクト 【第2弾】

2024年2月24日から27日にかけて、アジア太平洋地域におけるTBOの実現に向けた取り組みを推進する事を目的として、関係各国および関係機関の参画の下、第3回 APAC TBO パスファインダープロジェクト会合 (APAC TBO Pathfinder Project Meeting) が中部国際空港で開催されました

本会合では、将来のTBO実現に向けたロードマップの策定をはじめ、2027年上半期に予定されている机上試験を見据えたTBOシナリオの開発について議論・意見交換が行われました。

※APAC TBO パスファインダープロジェクト概要については別添参照

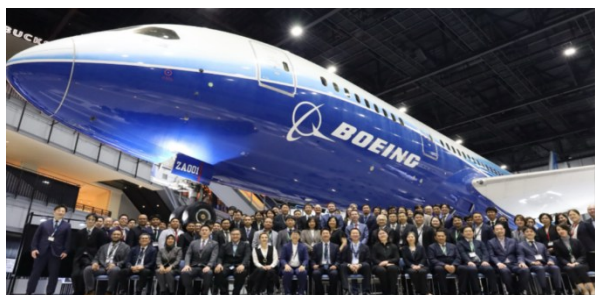
<会議の概要>

本年2月、日本・米国・シンガポール・タイ・中国・香港・フィリピン・ニュージーランド・インドネシア・ベトナム・韓国の各国地域に加えIATA・CANSOの2つの国際機関が中部国際空港へ参集し、TBOをアジア太平洋 (APAC) 地域に導入する有用性について議論及び意見交換を行いました。

本プロジェクトでは、2028年にTBOの実証試験として実機によるデモフライトを計画しており、これに向けた準備の一環として、参加各国・地域が自国のシミュレーションシステムを相互に接続し、データを交換する机上試験を2027年に実施する予定です。あわせて、アジア太平洋地域におけるTBO導入に向けた協調ロードマップの策定や、机上試験に向けたTBO運用シナリオの作成についても、詳細な議論が行われました。

※プレスリリース(令和5年5月17日付)「世界初!!4カ国を跨ぎ、実際の旅客機を用いた試験飛行を実施します。」

https://www.mlit.go.jp/report/press/kouku13_hh_000135.html



<お問い合わせ先>

航空局交通管制部 交通管制企画課 市川、原
代表:03-5253-8111(内線 51126・51104)
直通:03-5253-8739